



(第二あゆみの家 6/28 (土) 日帰り旅行 蒲郡 竹島)

あゆみの家

No. 144号

新しい風

少子高齢化で日本人の労働人口が急激に減少し、深刻な問題となっていることは、ご存じのとおりです。全国のありとあらゆる会社、団体、行政機関が人材確保に必死です。その中でも福祉の分野ではこれまでも人手不足が深刻でしたが、近年、さらに加速度的に就職を希望する方が減少しています。数年に一人新卒学生を採用できれば、良い方だということも多々あります。あゆみの家では、新卒学生に就職してもらえよう、仕事の魅力を発信してきており、幸いなことに、毎年複数名入職してくれています。今後も障がい福祉の仕事の魅力、あゆみの家の魅力を広く発信し続けていきます。それでもなお、良い働き手のさらなる確保が必要な現状です。良い働き手が増えることは、利用者の皆さんの日々の生活、活動の質の向上に直結しています。私たちは中長期計画に基づき、外国人材に目を向けることにしました。ここ数年にわたり、既に受け入れをしている他法人の事例をうかがい、見学させていただき、調査、研究を重ねてきました。日本で働きたいという気持ちのある人材は優秀であるということも聞いており、良いタイミングがないか検討をしていました。そんなおり、縁あって、福祉の仕事(障がい・介護に就き、介護福祉士の資格をとってずっと日本の福祉の現場で働きたいという思いを持った人だけを対象にした日本語学校を数か国で運営している団体とめぐりあいました。これまで様々な斡旋団体と話をしてきましたが、福祉特化型日本語学校を運営しているところはありませんでした。その学校が日本に送り出す人材は、一定以上レベルの日本語、介護技能、福祉に関する日本語の3つの試験に合格した学生だけです。

私たちは7月末にフィリピンに行き、現地の日本語学校の授業を視察しました。学生は試験に合格しなければ日本で福祉職につくことはできない為、真摯に非常に高いレベルの授業を展開していました。その後、あゆみの家で働きたいという、この学校を卒業し、試験に合格した数名と面接しました。高いレベルの日本語はもちろん、障がい福祉の支援に必要な「共感できる心」を持った方々でした。あゆみの家について、しっかりと事前に情報収集し、法人の理念や方針を理解しており、その一員となって利用者皆さんの思いに寄り添いながら長く働いていきたいと、こちらが圧倒される熱量で思いを語ってくれました。ビザの手続き等で、入職するのは来年の春頃になります。受け入れる私たちも準備を始めていきます。試行錯誤が続くと思いますが、あゆみの家に新しい刺激を与え、新しい風を吹かせてくれると信じています。今後もより良い社会福祉法人として地域に利用者の皆さんに貢献していけるよう、前進してまいります。

地域社会の一員

理事 田口 道治



二〇〇六年に国連総会で採択され、二〇一四年に日本政府が批准した障害者の権利に関する条約（以下、「障害者権利条約」）は、その第十九条で「自立した生活及び地域社会への包容」について定めています。表題の語句は、この第十九条に関する一般的意見第五号（二〇一七年）の中のパラグラフ9とパラグラフ81に記されています。

パラグラフ9では、第十九条に定められた権利が国際人権法に深く根ざしたものであり、世界人権宣言第二十九条（一）を例に挙げ、「個人の人格の発展」と「地域社会の一員であるという社会的側面」との「相互依存性」が強調されています。

また、パラグラフ81では、障害者権利条約第十二条が、「障害のあるすべての人が、・・・どこで、誰と、どのように生活したいかを選択することにより、自己の人生を選択し、コントロールする平等な権利を持ち、自己の意思と選択に従い支援を受ける権利を保障する」ものであり、それを達成するためには、「障害のある人が地域社会の一員とならなければならない」と説明しています。

これら二つのパラグラフから読み取れるように、意思決定支援（「支援付き意思決定への移行」）と地域社会へのインクルージョンは、相互に強く依存し合っていることが分かります。

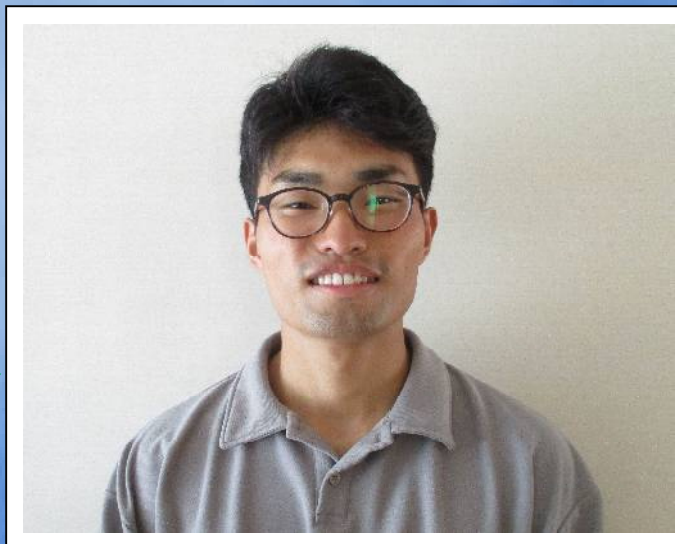
国連・障害者の権利に関する委員会による「日本の第一回政府報告に関する総括所見（二〇二二、十、七）」では、前述の第十九条に関して六つの懸念と六つの要請が明らかにされています。例えば、懸念事項の六番目には、「障害の医学モデルに基づく地域社会における支援及びサービスの供与に関する評価形態」が挙げられており、要請事項の六番目は「障害者にとっての社会における障壁の評価及び社会参加及び包容のための支援の評価を含む、障害の人権モデルに基づいた、地域社会における支援及びサービスの提供を確保するため、既存の評価形態を見直すこと」とされています。

総括所見で示された障害者権利委員会からの懸念や勧告・要請は、日本における障害のある人たちの権利状況を明らかにするものであり、それらの一つ一つを真摯に受け止め実施、改善していくことが求められます。

日々の取組の中で、障害のある人たちが地域とのつながりを形成できているかどうか、その地域への帰属感を持つことができているかどうかなど、「地域社会の一員」としての生活が実現し、維持されているかを常に検証しながら前進していけることを願います。

今年度よりデイセンターあゆみの家に入りました、藤井です。分からないことが多く、毎日他の職員の方々からたくさん学ばせていただいております。

利用者の皆さんが笑顔で活動できるように、自分自身も笑顔で日々の支援に取り組んでいます。



デイセンターあゆみの家所属
ふじい たくろう
藤井 拓朗さん



第二あゆみの家所属
かが あいり
加賀 愛梨さん

利用者の方との関りの中で難しいなと感じる事は多くありますが、それ以上に楽しいと感じる瞬間も多くあります。利用者の皆さんが安心して過ごして頂けるよう、先輩方の支援から学ばせて頂き、利用者の方との関りを大切にして、一人一人に寄り添えるような支援者になりたいです。

各事業所の活動紹介

きずな2006

デイセンターあゆみの家

アート活動

書初め

セントレア1泊2日

関ヶ原古戦場記念館

ぐっどらんど

バザー

運動会

日帰り旅行

第二あゆみの家

昼食作り

1日外出
なばなの里

花見

1日外出

セントレア&めんたいパーク

林町デイセンター

きずな 2025
橋爪ホーム

第64回合同職員研修会を通して

「未来のあゆみの家」を考える」

研修委員長 宮崎 朋子

あゆみの家では、毎年『合同職員研修会』を法人全体の職員研修として行い、職員の知識と技術を高め、支援の質の向上を目的として様々なテーマで学びを深めています。

今年度は『社会福祉法人とは』というテーマを掲げ、設立当初の理念に立ち返りつつ、行政や地域から求められていること、果たしていくべき役割、使命について学び、私たち一人ひとりの支援の方向性を明確にしていく事を目指して取り組みました。

午前中は、社会福祉法人みなと舎の森下浩明氏を講師としてお招きし、日本の障害福祉の歴史や、地域における災害時の法人の役割、利用者の意思決定支援まで、幅広い知見で分かりやすくお話をしていたいただきました。利用者、家族、行政、地域が求めていることに誠実に向き合い、約束をし、その約束を果たしていくことが、求められている法人の姿であると学びました。

午後からは「私たちの理想のあゆみの家」というテーマで、あゆみの家の魅力や、必要なサービスについてグループに分かれて話し合い、理想のあゆみの家のポスターを制作しました。

毎年ハワイ旅行に行ける、カフェスペース完備、託児所付きで働く、環境にもやさしいなど、各グループで沢山の魅力と理想に溢れたあゆみの家が完成し、ポスターセッションを通して、事業所間での職員の交流も深めました。職員一人ひとりが明確なビジョンを持ち、それを共有し、生き生きと説明をする姿に、決して夢物語ではない



午後の分科会

く、実現する日も近いのではないかと感じる時間となりました。今回の研修を通して、過去、現在、未来の視点から社会福祉法人としての存在意義を考える有意義な機会となりました。「先人は木を植えて、後人は涼む」と、森下氏が講演の中で話されました。この言葉は、中国のことわざで、過去の人々の努力や準備が、後の人たちに良い環境や利益をもたらすという意味があるそうです。あゆみの家は今年で創立五十四周年を迎えました。設立当初、国から満足な報酬も得られない時代に、「障害のある方たちの通える場所をつくりたい」という大きな目標を掲げ、思いを力を合わせ、自らの土地を無償で提供した方々など、同じ志を持った人たちが賛同し、あゆみの家の歴史が始まりました。現在、事業所数も利用者人数も沢山の家ですが、西濃圏域において大きく成長した社会福祉法人あゆみの家ですが、初めから整えられた土俵は無く、苦労や反省を繰り返しながら、土を耕して木を植えてきた方たちが居ます。私たちが必要なものを整えられた状態で支援を行えるのは、その努力の上に成り立っています。ですが、これから未来を創るのも、現代の私たちの準備と歩みでもあります。今、目の前でしている努力は、すぐに結果と結び、見えることはありませんが、その努力がいつの日か実を結ぶ、明るい福祉の未来が訪れるのだと思います。利用者に見えぬ未来の方たちの人生が輝くように、まずは目の前の通して、日々、学びを積み重ねていきたいと思っています。



ポスターセッション

貸借対照表				
2025(令和 7)年 3月31日現在				
(単位：千円)				
資 産 の 部		負 債 の 部		
	当年度末		当年度末	
流動資産	541,779	流動負債	54,901	
固定資産	2,145,698	固定負債	63,199	
基本財産	874,981	負 債 の 部 合 計	118,100	
その他の固定資産	1,270,717	純 資 産 の 部		
		基本金	247,662	
		国庫補助金等特別積立金	307,207	
		その他の積立金	801,701	
		次期繰越活動増減差額	1,212,807	
		純 資 産 の 部 合 計	2,569,377	
資 産 の 部 合 計	2,687,477	負債及び純資産の部合計	2,687,477	

社会福祉法人あゆみの家
二〇二四(令和6)年度
決 算 報 告
社会福祉法人あゆみの家では二〇二五年六月一八日、定時評議員会が行われ、二〇二四年度決算が承認されました。その決算内容を報告いたします。
二〇二四年度は、グループホーム橋爪ホームを建設することができました。
皆様のご支援とお祈りに感謝申し上げます。

社会福祉事業区分事業活動内訳表													
(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日													
社会福祉法人 あゆみの家													
勘 定 科 目		本部会計	〒147-0001 あゆみ	第二あゆみの家	おおぞら	きずな2006	相談支援事業	林町デイセンター	ぐつとらんど	就業生活支援事業	合計	内部取引消去	事業区分合計
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収 就労支援事業収益												
	障害福祉サービス等事業収益		166,048,686	319,633,123	11,635,002	132,539,494	20,158,580	90,469,273	73,212,488		813,696,646		813,696,646
	生活保護事業収益												
	医療事業収益												
	その他の事業収益		403,600		1,541,178			90,000		45,053,215	47,087,993		47,087,993
	経常経費寄附金収益	4,827,630									4,827,630		4,827,630
	その他の収益												
	サービス活動収益計(1)	4,827,630	166,452,286	319,633,123	13,176,180	132,539,494	20,158,580	90,559,273	73,212,488	45,053,215	865,612,269	0	865,612,269
	減 人件費	1,721,000	101,593,934	196,554,444	21,267,093	91,011,433	23,222,299	62,784,674	53,046,811	39,400,025	590,601,713		590,601,713
	事業費		11,590,225	32,604,533	238,608	18,578,848	188,342	5,122,835	12,538,573		80,861,964		80,861,964
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	事務費	4,649,216	7,999,363	24,751,416	1,130,893	6,083,226	2,199,755	4,261,368		6,923,088	61,268,206		61,268,206
	利用者負担軽減額												
	減価償却費	8,416,893	9,840,110	12,725,442	233,809	6,585,799	257,020	5,587,251	7,909,397		51,555,721		51,555,721
	国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 3,530,923	△ 4,530,433	△ 104,650	△ 1,988,897	△ 158,433	△ 2,898,000	△ 3,279,400		△ 16,490,736		△ 16,490,736
	サービス活動費用計(2)	14,787,109	127,492,709	262,105,402	22,765,573	120,270,409	25,708,983	74,858,128	73,485,262	46,323,113	767,796,868	0	767,796,868
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 9,959,479	38,959,577	57,527,721	△ 9,589,573	12,269,085	△ 5,550,403	15,701,145	△ 272,774	△ 1,269,898	97,815,401	0	97,815,401
	受取利息配当金収益	2,587	40,083	74,500	1,274	105,992	1,666	20,444	14,326	5,626	266,498		266,498
	有価証券評価益												
	有価証券売却益												
	投資有価証券評価益												
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	投資有価証券売却益												
	その他のサービス活動外収益	619,230	755,038	1,492,795		192,000	10,000	16,550	5,045,617		8,131,230		8,131,230
	サービス活動外収益計(4)	621,817	795,121	1,567,295	1,274	297,992	11,666	36,994	5,059,943	5,626	8,397,728	0	8,397,728
	支払利息												
	有価証券評価損												
	有価証券売却損												
	投資有価証券評価損												
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	621,817	795,121	1,567,295	1,274	297,992	11,666	36,994	5,059,943	5,626	8,397,728	0	8,397,728
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 9,337,662	39,754,698	59,095,016	△ 9,588,299	12,567,077	△ 5,538,737	15,738,139	4,787,169	△ 1,264,272	106,213,129	0	106,213,129
特 別 増 減 の 部	収 施設整備等補助金収益				897,000	75,892,000	1,358,000	200,000			78,347,000		78,347,000
	固定資産売却益			80,000	50,000		50,000		400,000		580,000		580,000
	事業区分間繰入金収益												
	拠点区分間繰入金収益	5,870,000			12,430,000	131,159,384	8,000,000			3,000,000	160,459,384	△ 160,459,384	0
	事業区分間固定資産移管収益												
	拠点区分間固定資産移管収益												
	その他の特別収益												
	特別収益計(8)	5,870,000	0	80,000	13,377,000	207,051,384	9,408,000	200,000	400,000	3,000,000	239,386,384	△ 160,459,384	78,927,000
	基本金組入額												
	資産評価損												
繰 越 活 動 増 減	固定資産売却損・処分損			3	1		1		1		6		6
	国庫補助金等特別積立金積立額				897,000	75,892,000	1,358,000				78,147,000		78,147,000
	災害損失												
	事業区分間繰入金費用												
	拠点区分間繰入金費用	4,300,000	68,953,384	84,636,000		1,250,000		660,000	660,000		160,459,384	△ 160,459,384	0
	その他の特別損失			1,598,881							1,598,881		1,598,881
	特別費用計(9)	4,300,000	68,953,384	86,234,884	897,001	77,142,000	1,358,001	660,000	660,001	0	240,205,271	△ 160,459,384	79,745,887
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,570,000	△ 68,953,384	△ 86,154,884	12,479,999	129,909,384	8,049,999	△ 460,000	△ 260,001	3,000,000	△ 818,887	0	△ 818,887
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 7,767,662	△ 29,198,686	△ 27,059,868	2,891,700	142,476,461	2,511,262	15,278,139	4,527,168	1,735,728	105,394,242	0	105,394,242
	前期繰越活動増減差額(12)	174,175,357	155,128,921	91,150,397	1,865,908	227,051,325	6,889,763	58,996,152	193,593,132	28,008,449	936,859,404	0	936,859,404
繰 越 活 動 増 減	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	166,407,695	125,930,235	64,090,529	4,757,608	369,527,786	9,401,025	74,274,291	198,120,300	29,744,177	1,042,253,646	0	1,042,253,646
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	4,100,000	67,703,384	0	0	98,750,000	0	0	0	0	170,553,384	0	170,553,384
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	次期繰越活動増減差額												
	(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	170,507,695	193,633,619	64,090,529	4,757,608	468,277,786	9,401,025	74,274,291	198,120,300	29,744,177	1,212,807,030	0	1,212,807,030

最近のできごと (4/1~7/31)

4/5 (土) 創立記念行事

4/26 (土) あゆみの家バザー (垂井文化会館)

7/19 (土) 合同職員研修会 (法人全体)

デイセンターあゆみの家

5/10 (土) お楽しみ活動 (アート活動)

6/6 (金), 6/13 (金) わくわくプログラム
(ヤンマーミュージアム)

7/11 (金) 金華篠笛演奏会

ぐっどらんど

5/30 (金) 春の運動会

6/13 (金) グッディグループ一日外出 (養老ランド)

6/20 (金) ドリームグループ一日外出 (関ヶ原)

6/27 (金) ホープグループ一日外出 (関ヶ原)

林町デイセンター

5/10 (土) 土曜日活動 (お祭り)

5/22 (木), 5/27 (火) ワンピースG 一日外出 (犬山城)

5/29 (木) ポップコーンG 一日外出 (なばなの里)

第二あゆみの家

5/20 (火) いちょうG 喫茶外出

6/28 (土) 日帰り旅行 (蒲郡 ホテル竹島)

きずな

6/13 (金) 日帰り旅行 (掛川花鳥園)

7/ 6 (日) チャレンジダンス

7/26 (土) うなぎの日

西濃障がい者就業・生活支援センター

4/ 2 (水) 自閉症啓発活動に参加 (大垣駅)

6/ 5 (木) 第1回福祉ネットワーク (大垣市情報工房)

行事予定

11/15 (土) あゆみの家祭

ボランティア (4/1~7/31)

4/ 8 (火) 学生ボランティア1名

(デイセンターあゆみの家)

7/11 (金) 金華篠笛演奏会3名

(デイセンターあゆみの家)

5/16 (金) 大垣市赤十字奉仕団綾里分団 4名

(ぐっどらんど)

5/13 (火) ツインテール2名 (林町デイセンター)

7/24 (木) コーラスドリーム9名

(林町デイセンター)

ふれあい交流 (4/1~7/31)

5/21 (水) 合原小学校校外学習

(デイセンターあゆみの家)

7/ 8 (火) 垂井東小学校校外学習

(デイセンターあゆみの家)

5/20 (火)、7/ 3 (木) 綾里こども園交流

(ぐっどらんど)

6/ 2 (月) 大垣特別支援学校体験

(ぐっどらんど)

6/24 (火) 綾里小学校2年生 まちたんけん

(ぐっどらんど)

フィリピン日本語学校視察 (巻頭言に関係して)

**編集後記**

あゆみの家本部がある近くに藤棚があります。南側の藤がこの暑さのせいか、7月当初から枯れ始め、葉っぱがすべて茶色になっていました。ですので、私はもうこの藤の花もダメかなあ。と思いました。しかし、7月の終わりあたりから緑色の葉っぱが始め復活しました。私自身いろいろなことに対して、もうだめか、とあきらめてしまうことが多々ありますが、神さまに期待してあきらめないことが大切なのだと思います。(伊藤)

編集: 社会福祉法人あゆみの家

〒503-2123 岐阜県不破郡垂井町栗原2066-2

Tel 0584-22-4333 (代) FAX 0584-22-4344

URL <https://ayumi-ie.com/>E-mail ay464h@he.mirai.ne.jp**グループホームのご案内**

●めぐみホーム

不破郡垂井町表佐

●東神田ホーム

不破郡垂井町東神田

●別庄ホーム

養老郡養老町橋爪

●橋爪ホーム

養老郡養老町橋爪

●表佐ホーム

不破郡垂井町表佐

●あいかわホーム

不破郡垂井町



公式Instagram

〒503-2123

おおぞら

岐阜県不破郡垂井町栗原2066-2

TEL 0584-22-4998